令和５年度　多良木町立多良木小学校グランドデザイン

使　　命（ミッション）

学校教育法で示されている小学校教育の目的及び目標を実現するために、
次の３点に特に意を用いて、生涯にわたり学習する基盤を培う。
①生きて働く「知識・技能」の習得
②未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成
③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力や人間性」の涵養

学　校　教　育　目　標

「ふるさとを愛し　徳･知･体の調和のとれた　多良木っ子の育成」

学びを支える教職員の姿

①職務を着実に果たす教職員（使命感と責任感）
②社会の変化に適切に対応する教職員（不易と流行）
③仕事と生活を両立させる教職員（ワークライフバランスの実現）

育てたい３つの力

①見通しをもち、行動する力
②根拠を示して表現する力
③多様性を認め、折り合いをつける力

背　　景

①予測困難な社会への対応
②人口減少・少子高齢化
③Society5．0時代の到来
④国際化の進展
⑤ＳＤＧｓ・ＥＳＤの重視
⑥いじめ・不登校問題
⑦子供に係る事件・事故の多発

目標実現のための方策

豊かな心の育成（徳）	確かな学力の育成（知）	健やかな身体づくり（体）
①人権が尊重され、受容的な雰囲気に満ちた安心・安全な学級づくり ②いじめ・不登校及び問題行動等の未然防止と早期発見・解決の取組（愛の１･２･３運動＋１） ③道徳科の授業の充実と教育活動全体を通じた道徳教育の推進 ④主体的な児童会活動や、地域との交流による奉仕・体験活動の推進 ⑤美しく潤いのある環境づくり（清掃・栽培・掲示・言語・挨拶・学校版環境ＩＳＯ） ⑥図書館の利活用促進と読書に親しませる日常的読書活動の推進	①「ＡＳＵタイム（家庭学習の構想をする時間）」を活用した家庭での学習習慣の定着と質の向上 ②国・県の学力・学習状況調査を活用した学力向上検証サイクルの確立 ③主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の創造 ④校内研修の活性化や日常的な指導の充実による教師の指導力向上 ⑤個に応じた教育課程や、効果的な交流・共同学習の実施による特別支援教育の充実 ⑥タブレットＰＣや学習用アプリ等、ＩＣＴ環境の活用	①安全指導・安全管理の徹底と危険予測・回避能力の育成 ②健康診断等の結果を踏まえた健康教育と保健指導の充実 ③学校体育の充実や外遊びの励行による運動経験の保障と体力の向上 ④要配慮児童への組織的対応（食物アレルギー・疾病等） ⑤家庭と連携した望ましい生活習慣や食習慣の形成（食育の充実） ⑥新型コロナウイルス感染症５類移行後の国・県の指針を踏まえた対策と、児童が安心できる学校生活の構築

地域とともにある学校づくり（家庭や地域社会から信頼される学校づくり）

①保護者や地域への積極的な情報発信（各種便り・安心メール・学校ホームページ・新聞等）
②学校・家庭・地域・子供・行政の五者連携によるコミュニティ・スクール及び地域学校協働活動の活性化
③「たらぎ学」等での地域の教育資源の活用と、学校の地域貢献活動の活性化

学校を支援する・学校の変容を促す５つの要素

熊大・附属小との連携	働き方改革の推進	学校評価	キャリア教育	保小中等連携
令和２～４年度多良木町教育委員会研究指定（算数科）の成果を踏まえた学力向上に向けた更なる取組	各職員が自らの働き方について主体的に考え、工夫することによる負担軽減・効率化等の取組	学校評価ガイドラインに沿った学校評価の実施・公表と、結果を踏まえた改善	社会的背景や将来の予測を踏まえた、望ましい職業観・勤労観・自立心の育成や将来への準備	就学前教育及び義務教育９年間を見通した教育の推進及び球磨支援学校との積極的交流